

タブレット型端末対応総合的学習支援システム「レクチャーエイド 2」

第 4 部 授業中マニュアル



日本アイビルソフト株式会社

1. 授業画面を開く	1
2. 出席確認	2
(1) 開始する	2
(2) 履歴閲覧	4
3. 選択式回答	6
(1) 開始する	6
(2) 今作成する	9
(3) 履歴閲覧	10
4. 記述式回答	11
(1) 開始する	11
(2) コンテンツを使用しない場合	14
(3) 履歴閲覧	15
5. 資料提示	16
(1) 概要	16
(2) 追加する	17
(3) アイコンの説明	18
6. プレゼン	19
(1) 追加の方法	19
7. 相互評価	21
(1) 開始する	21
(2) 相互評価の実施方法	22
A. 学習者が自由な速度で評価する	22
B. 同じ評価物を対象に一斉に評価する	23
(3) 相互評価の閲覧（履歴閲覧）	24
8. 課題	25
(1) 追加する	25
(2) 採点の方法	26
(3) その他の機能	27
9. テスト	28
(1) 追加する	28
(2) 結果の閲覧	30
10. ドリル	31
(1) 追加する	31
(2) 結果の閲覧	33
11. アンケート	34
(1) 追加する	34
(2) 結果の閲覧	36
12. チャット	37
(1) 追加する	37
(2) 実施中画面	38

1 3. 掲示板	39
(1) 追加する	39
(2) 実施中画面	40
1 4. シナリオ	41
(1) 開始する	41
(2) 使い方	42
(3) その他の機能	43
1 5. 学習履歴閲覧	44

1. 授業画面を開く



「ログイン」→「主担当・副担当科目」



① 授業画面

科目で教員が使用するメニューは「準備画面」と「授業画面」がある。「準備画面」はコンテンツの作成など事前に作業するシステム、「授業画面」は主に授業を中心に展開するシステムである。

「準備画面へ」と表示されているときは「授業画面」である。

② メニューの選択

「授業画面」で使うシステムの一覧はメニューを選ぶことで表示される。



2. 出席確認



「ログイン」→「主担当・副担当科目」→「メニュー」→「出席確認」

出席確認	実施する	開始ボタンを選び、暗証番号を設定し、その番号を口頭で伝え出席を取る。 操作した時点で「なう中」状態になるので、学習者は「なう」ボタンを押すだけで、出席確認画面が表示される。締め切ると「なう」状態は解除される。 同じ日に複数回出席を確認すると、遅刻・早退などが自動的に判断される。 手動での出席、メモの記入も可能である。
	履歴閲覧	過去の出席状況が一覧できる。また、結果の出力、削除ができる。

(1) 開始する

①で「開始する」を選び、②③で、暗証番号を設定し、④の「出席」を選ぶ。

【学習者画面】 「なう」ボタンを選ぶと表示される。

レクチャーエイド2 紹介 | レクチャーエイド2 - Mozilla Firefox

www.el-labo.jp/la2/TeacherAttendance.php

出席確認

準備画面へ

実施する

7 履歴閲覧

1 なうボタン ON

出席者数 1 / 20

5 ページ更新

6 未出席者

締め切る

拡大

縮小

8 内容

本日(13日)1回目の出席確認です。
番号:37

8 結果

ユーザID順

ユーザID	氏名	1回目	手動 3	メモ 4
icteacher	icteacher	2	出席 欠席 遅刻 早退 中抜 遅早	
demo02	学習者02		出席 欠席 遅刻 早退 中抜 遅早	
demo03	学習者03		出席 欠席 遅刻 早退 中抜 遅早	
demo04	学習者04		出席 欠席 遅刻 早退 中抜 遅早	

① なうボタン

自動的に「なう」ボタンが ON になる。この状態の場合は、学習者も「なう」ボタンを選ぶだけで、教員の画面と同期を取ることができる。ただし、他のサブシステムで「なう」ボタンを ON にすると自動的に OFF になる。OFF になっても、学習者はメニューから選んで閲覧することができる。

② 出席の状態

学習者が出席の処理をすると、緑のチェックが入る。

③ 手動処理

学習者の反応に関係なく、教員の方で手動で出席を取ることができる。

④ メモ

公欠などメモ書きをすることができる。

⑤ 未出席者

このボタンを選ぶことで、未出席者の一覧が表示される。出席の最終確認などで用いると便利である。

⑥ 締め切る

このボタンを選ぶことで、出席の確認が終了する。学習者は、出席の処理ができなくなる。

締め切るとその日の集計画面に変わる。授業中に複数回出席を取る場合は、再度「開始する」を選ぶ。
 複数回の出席を取ると、自動的に、○出席、△遅刻か早退（3回以上取った場合は中抜け）、×欠席を判定する。

⑦ 履歴閲覧

初回の授業から締め切った日までの全出席状況が表示される。詳細は次節（2）参照。

⑧ 画面を閉じる

表示している内容を閉じたいときは、⑧を選ぶ。再度選ぶと表示される。



（2）履歴閲覧

ブラウザ: Mozilla Firefox
 URL: www.e-labo.jp/la2/_TeacherAttendance.php

出席確認

準備画面へ

実施する | 履歴閲覧

全体 ▼ | 閲覧

⑨

ページ更新 | 結果出力 ⑧

集計	
受講者数	20名
授業回数	13回

結果

ユーザID	氏名	08/09	08/10	08/30	09/03	10/19	11/26	11/30	12/01	12/03	12/05	12/10	12/17	02/13	○	×	△
demo01	学習者01	○	○	○	○	○	○	○	△	×	△	×	○	×	8	3	2
demo02	学習者02	×	×	×	×	×	×	△	△	×	△	×	×	×	0	10	3

⑧ 結果出力

CSV 形式で全体の結果を出力する。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	ユーザID	氏名	2012/8/9	2012/8/10	2012/8/30	2012/9/3	2012/10/19	2012/11/26	○	×	△
2	demo01	学習者01	○	○	○	○	○	×	5	1	0
3	demo02	学習者02	○	○	○	○	○	○	6	0	0
4	demo03	学習者03	○	○	○	○	○	○	6	0	0
5	demo04	学習者04	○	○	△	×	○	△	3	1	2
6	demo05	学習者05	○	○	○	○	○	○	6	0	0
7	demo06	学習者06	○	○	○	○	○	○	6	0	0
8	demo07	学習者07	○	○	○	×	×	×	3	3	0

⑨ 指定した日の出欠状況

指定した日の出欠状況を確認するには⑧を選び実施した月日を指定して「閲覧」を選ぶ。

The screenshot shows a date selection interface. At the top, there is a date dropdown set to '2013/02/13' and a blue button labeled '閲覧' (View). Below this, there are two buttons: 'ページ更新' (Page Update) with a refresh icon and '削除' (Delete) with a red 'X' icon. A red circle with the number '10' is also visible next to the '削除' button.

⑩ 削除

特定の日を指定した場合は、その日または、複数回出席を取った場合の一回分を削除できる。

削除する回数をチェックして「削除」を選ぶ。1 回目を削除した場合は、2 回目が 1 回目になる。

The screenshot shows a dialog box titled '出席確認' (Attendance Confirmation). It has two tabs: '実施する' (Implement) and '履歴閲覧' (History View). Under the '実施する' tab, there is a section labeled '削除する回数*' (Number of times to delete). It has two radio buttons: '1回目' (1st time) and '2回目' (2nd time). The '2回目' option is selected. Below the radio buttons are two buttons: '削除' (Delete) and 'キャンセル' (Cancel).

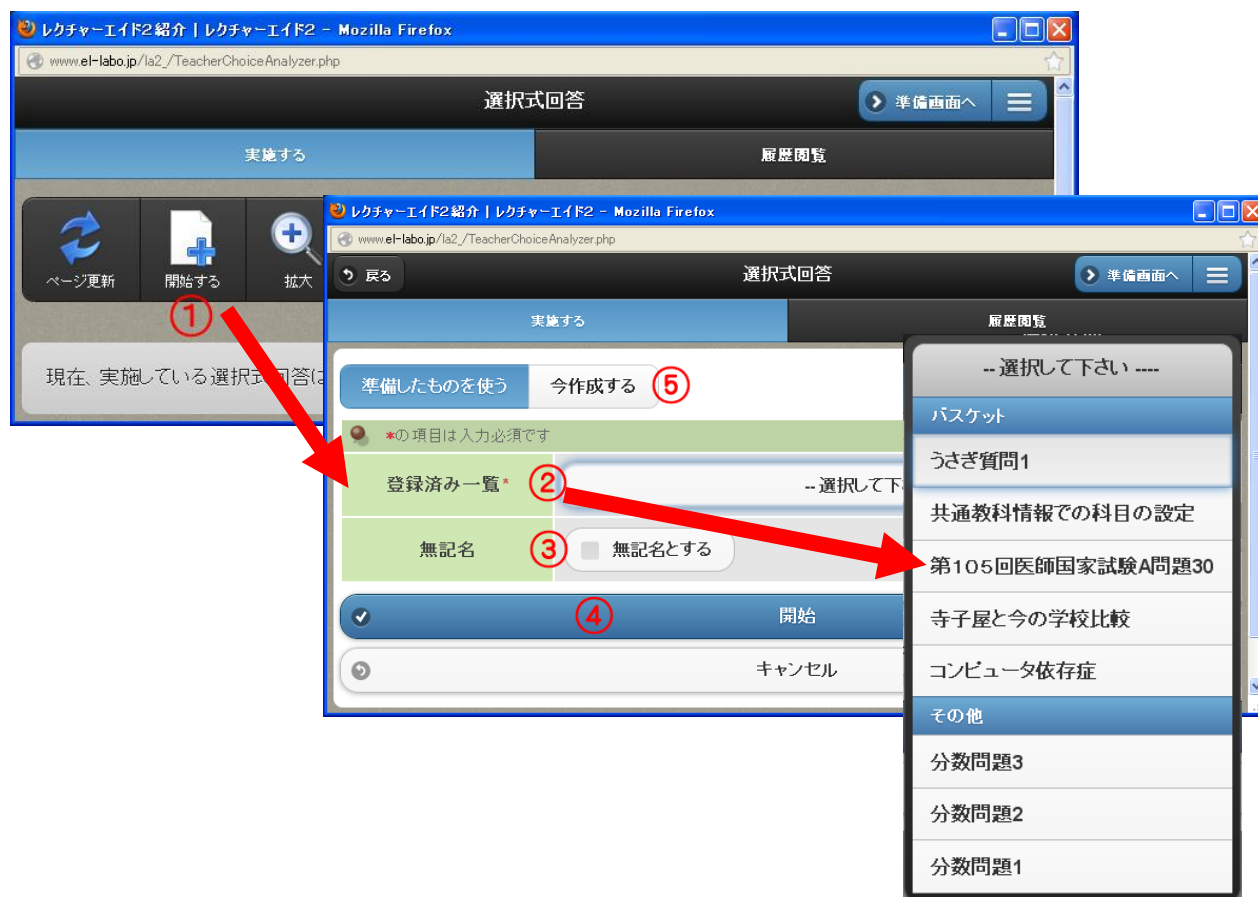
3. 選択式回答



「ログイン」→「主担当・副担当科目」→「メニュー」→「選択式回答」

選択式回答	実施する	開始ボタンを選び、登録済み一覧から実施したいコンテンツを選ぶ。また、記名か無記名かを選ぶ。自動的に「なう中」状態になるので、学習者は「なう」ボタンを押すだけで、回答ができる。締め切ると「なう」状態は解除される。 途中表示、締め切りのボタンを押すと、回答の状況がグラフ表示される。 記名式の場合は、グラフとともに選択肢ごとに学習者の氏名が表示される。
	履歴一覧	過去の回答状況を閲覧することができる。また、結果の出力、削除ができる。

(1) 開始する



選択式回答を選ぶと以前に実施した質問や結果が表示されるが、①で「開始する」を選び、②ですでに作成したコンテンツ（登録済みコンテンツ）を選び、③で無記名の場合はチェックを入れ④の「開始」ボタンを選ぶ。⑤「今作成する」については、次節（2）を参照。

「開始する」ボタンがない場合は、実施中なので「締め切る」ボタンを選ぶ。

作成したコンテンツをバスケットに入れていた場合は、「バスケット」の中に、そうでない場合は、「その他」の中に、コンテンツのタイトルが表示される。

レクチャーエイド2 紹介 | レクチャーエイド2 - Mozilla Firefox

www.e-labo.jp/la2/TeacherChoiceAnalyzer.php

選択式回答

準備画面へ

実施する 履歴閲覧

ページ更新 内容変更 途中経過 締め切る 結果出力 拡大 縮小

1 2 3 4 5 6


ON

回答者数 0 / 20

内容

コンピュータ依存症

図を参考に、コンピュータ依存症の特徴を選びなさい。



- 1: 情報社会に積極的に参加しようとしている
- 2: 情報を評価・識別する能力が高い
- 3: 情報社会を批判的にみる
- 4: コンピュータの前に座ると落ち着く
- 5: コンピュータをみると頭痛がする
- 6: 物事をYESかNOという基準

Firefox

www.e-labo.jp/la2/StudentChoiceAnalyzer.php

レクチャーエイド2 紹介

選択式回答

図を参考に、コンピュータ依存症の特徴を選びなさい。



- ☐ 1: 情報社会に積極的に参加しようとしている
- ☐ 2: 情報を評価・識別する能力が高い
- ☐ 3: 情報社会を批判的にみる
- ☐ 4: コンピュータの前に座ると落ち着く
- ☐ 5: コンピュータをみると頭痛がする
- ☐ 6: 物事をYESかNOという基準で考えがち

【学習者画面】

① なうボタン

自動的に「なう」ボタンが ON になる。この状態の場合は、学習者も「なう」ボタンを選ぶだけで、教員の画面と同期を取ることができる。ただし、他のサブシステムで「なう」ボタンを ON にすると自動的に OFF になる。OFF になっても、学習者はメニューから選んで閲覧することができる。

② 内容変更

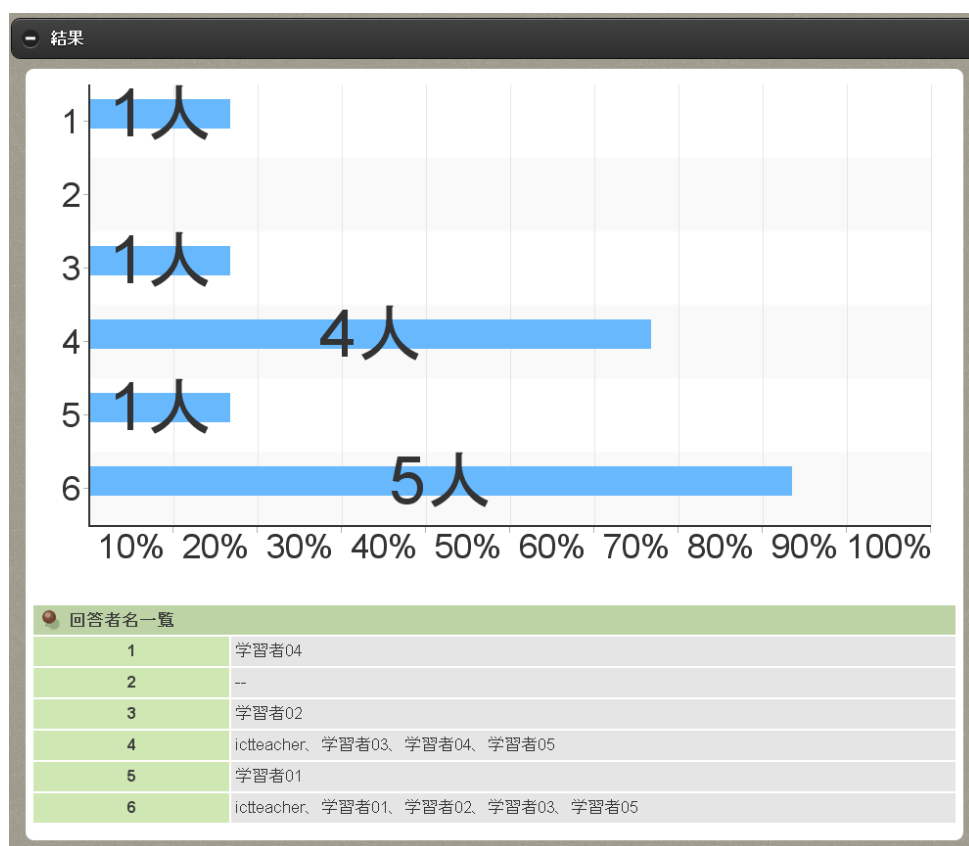
コンテンツの内容や選択肢の内容を修正できる。ただし、修正した内容は、登録しているコンテンツには反映されない。

③ 途中経過

学習者の進捗状況など反応の様子を見ることができる。回答の様子をリアルタイムに表示すると、それを見て回答する学習者が出てくるので必要に応じて活用する。

④ 締め切る

学習者は締め切るまでは回答のしなoshiが可能であるが、このボタンを選ぶことで質問が終了し、学習者は回答できなくなる。締め切ると設問の後に、結果画面（グラフ）が表示される。



⑤ 結果出力

CSV 形式で全体の結果を出力する。履歴閲覧からも出力できる。

⑥ 拡大・縮小

このシステムでは、教員画面をプロジェクターなどで学習者に写して見せることが多いので、文字などのサイズを必要に応じて変えることができる。

(2) 今作成する

あらかじめコンテンツを作成していない場合、「今作成する」を選ぶ。

①の選択式か複数選択式を選び、選択枝数を決め、②の記名・無記名を決め、③の開始ボタンを選ぶ。

【学習者画面】

この場合は、教員画面も学習者画面も、質問内容や選択肢の内容が表示されないが、口頭や板書などで指示して回答させる。

あるいは、①の「なう」ボタンを **OFF** にして、②の内容変更で、質問内容や選択肢の内容を作り「修正」ボタンを選んで、①の「なう」ボタンを **ON** にして、学習者に回答させることもできる。

レクチャーエイト2紹介 | レクチャーエイト2 - Mozilla Firefox
www.e-labo.jp/la2/TeacherChoiceAnalyzer.php

選択式回答

戻る 準備画面へ

実施する 履歴閲覧

★の項目は入力必須です

タイトル (25文字以内)

内容

選択肢1 (80文字以内)

選択肢2 (80文字以内)

選択肢3 (80文字以内)

備考

修正 キャンセル

(3) 履歴閲覧

レクチャーエイト2紹介 | レクチャーエイト2 - Mozilla Firefox
www.e-labo.jp/la2/TeacherChoiceAnalyzer.php

選択式回答

準備画面へ

実施する 履歴閲覧

① -- 選択してください ----

② 閲覧

-- 選択してください ----

2013-02-13

15:10 コンピュータ依存症

2012-09-03

14:05 コンピュータ依存症

2012-08-30

13:54 コンピュータ依存症

@villeSoft Japan

①の中から質問を選び、②の閲覧ボタンを選ぶ。

4. 記述式回答



「ログイン」→「主担当・副担当科目」→「メニュー」→「記述式回答」

記述式回答	実施する	開始ボタンを選び、登録済み一覧から実施したいコンテンツを選ぶ。また、記名か無記名かを選ぶ。自動的に「なう中」状態になるので、学習者は「なう」ボタンを押すだけで、回答ができる。締め切ると「なう」状態は解除される。 教員画面には、回答状況が逐次表示される。回答に対して検索機能やしおり機能、拡大機能がある。また、やり直しを命じる機能もある。 しおり機能は、個々の回答の中から注目すべきものなどにしおりをつける機能である。拡大機能は、回答者の回答を拡大してプロジェクタなどで見やすくする機能である。
	履歴一覧	過去の回答状況を閲覧することができる。また、結果の出力、削除ができる。

(1) 開始する



記述式回答を選ぶと以前に実施した質問や結果が表示されるが、①で「開始する」を選び、②ですでに作成したコンテンツ（登録済みコンテンツ）を選び、③で無記名の場合はチェックを入れ④の「開始」ボタンを選ぶ。②で「使用しない」を選んだ場合については、次節（2）を参照。

「開始する」ボタンがない場合は、実施中なので「締め切る」ボタンを選ぶ。

作成したコンテンツをバスケットに入っていた場合は、「バスケット」の中に、そうでない場合は、「その他」の中に、コンテンツのタイトルが表示される。

レクチャーエイド2 紹介 | レクチャーエイド2 - Mozilla Firefox

www.el-labo.jp/la2/TeacherWriteAnalyzer.php

記述式回答

準備画面へ

実施する 履歴閲覧

ページ更新 内容変更 締め切る 結果出力 拡大 縮小

1 ON

回答者数 0 / 20

内容

有体物無体物

図を参考に、私達の著作権に対する考え方の問題点を述べなさい。
但し、「有体物」「無体物」という言葉を必ず使ってください。文字数は100字程度とします。

結果

+ 検索する

回答一覧 6

Firefox

www.el-labo.jp/la2/StudentWriteAnalyzer.php

レクチャーエイド2 紹介

記述式回答

図を参考に、私達の著作権に対する考え方の問題点を述べなさい。
但し、「有体物」「無体物」という言葉を必ず使ってください。文字数は100字程度とします。

回答

【学習者画面】

① なうボタン

自動的に「なう」ボタンが ON になる。この状態の場合は、学習者も「なう」ボタンを選ぶだけで、教員の画面と同期を取ることができる。ただし、他のサブシステムで「なう」ボタンを ON にすると自動的に OFF になる。OFF になっても、学習者はメニューから選んで閲覧することができる。

② 内容変更

コンテンツの内容（質問）を修正できる。ただし、修正した内容は、登録しているコンテンツには反映されない。

③ 締め切る

学習者は締め切るまでは回答のしなおしが可能であるが、このボタンを選ぶことで質問が終了し、学習者は回答できなくなる。

④ 結果出力

CSV 形式で全体の結果を出力する。履歴閲覧からも出力できる。

⑤ 拡大・縮小

このシステムでは、教員画面をプロジェクターなどで学習者に写して見せることが多いので、文字などのサイズを必要に応じて変えることができる。

⑥ 回答一覧

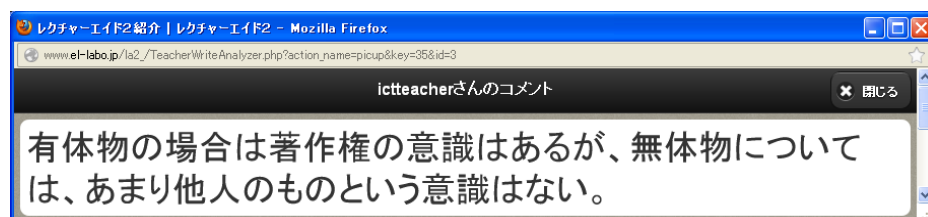
学習者の回答は逐次、この下に表示される。



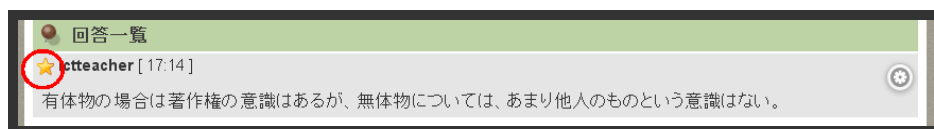
⑦ 回答に対する諸機能

⑦のアイコンを選ぶと、「拡大表示」「しおりをつける」「やり直し」の窓が開く。

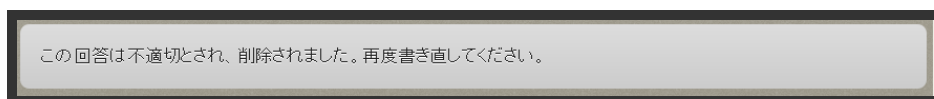
「拡大表示」は、該当する学習者の回答を拡大表示できる。プロジェクターなどを使っている場合は、学習者全員に見せることができる。



「しおりをつける」は、該当する回答にしおり（星マーク）を付けることができる。注目すべき回答などをあらかじめ選んでおくことができる。



「やり直し」は、不適切な回答に対してやり直し（再提出）を命じることができる。これを選ぶと、該当する学習者にリアルタイムにやり直しの指示が届く。



⑧ 検索機能

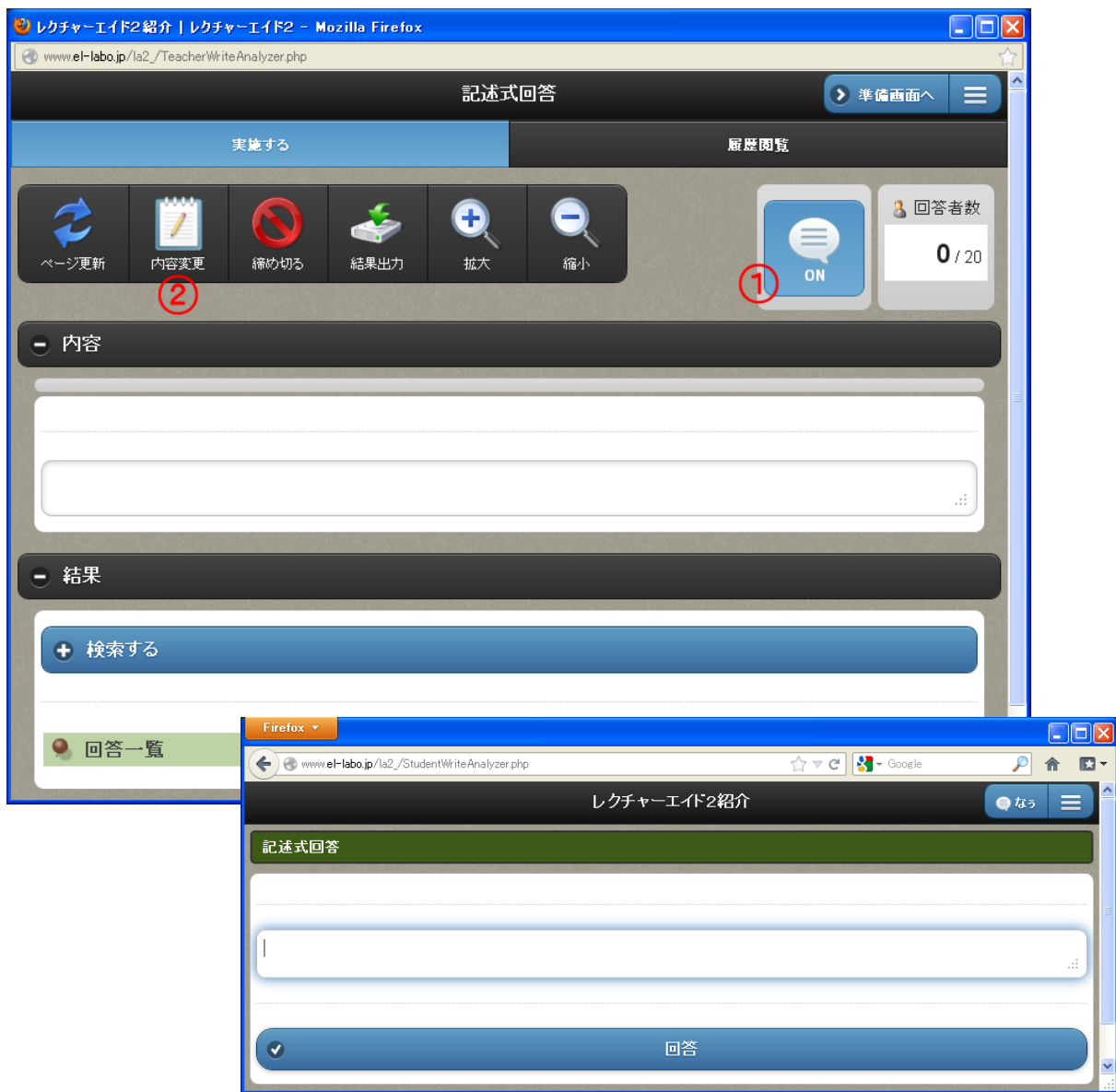
検索バーを選ぶと、検索のための窓が開く。

AND 検索、OR 検索が可能で、キーワード間はスペースで区切る。また、絞り込みは「全件」「しおりのみ」「やり直し中のみ」「やり直し完了のみ」がある。

（２）コンテンツを使用しない場合



登録済みのコンテンツを使わない場合は、①のままで②の記名・無記名を選び③の開始を選ぶ。



【学習者画面】

この場合は、質問内容が表示されないが、口頭や板書などで指示して回答させる。
あるいは、①の「なう」ボタンを OFF にして、②の内容変更で、質問内容を作り「修正」ボタンを選んで、①の「なう」ボタンを ON にして、学習者に回答させることもできる。

(3) 履歴閲覧



①の中から質問を選び、②の閲覧ボタンを選ぶ。

5. 資料提示



「ログイン」→「主担当・副担当科目」→「メニュー」→「資料提示」

資料提示	サブメニュー なし	追加ボタンを選び、登録済み一覧から実施したいコンテンツを選ぶ。また、公開か非公開かを選ぶ。 コンテンツは複数登録でき、公開非公開、削除することができる。 非公開の場合は教員だけが使うことができる。 資料提示など、必ずしも授業中に同期して使わないコンテンツは、メニューから選ぶことを指導するのがよい。
------	--------------	--

(1) 概要

The screenshot shows the '資料提示' (Material Presentation) interface in Mozilla Firefox. The interface includes a search bar, a list of materials on the left, and a main content area. A red box highlights the 'プレゼンの問題点と課題 (pptx)' item, which is marked as '非公開' (Non-public). Another red box highlights the '閲覧する (別ウィンドウが開きます)' button. A third red box highlights the '非公開' mark. An inset window shows the '学習者画面' (Learner Screen) with a list of materials.

【学習者画面】

- ① すでに追加しているコンテンツの一覧を表示。
- ② コンテンツを選ぶと、右側に「閲覧する」ボタンとアイコン群を表示。
- ③ 「非公開」マークは、学習者には表示されない。教員のみが使うことができる。

(2) 追加する



① 追加する

「追加する」ボタンを選ぶと新しい窓が開く。

② 登録済み一覧

登録済み一覧の中からコンテンツを選ぶ。

③ ○印

資料提示のコンテンツ登録の「拡張子管理」で、登録された拡張子を持つファイルには、○印が付く。

④ 公開・非公開

学習者に対して、公開するか非公開かを決める。あとで「内容変更」で変更することができる。

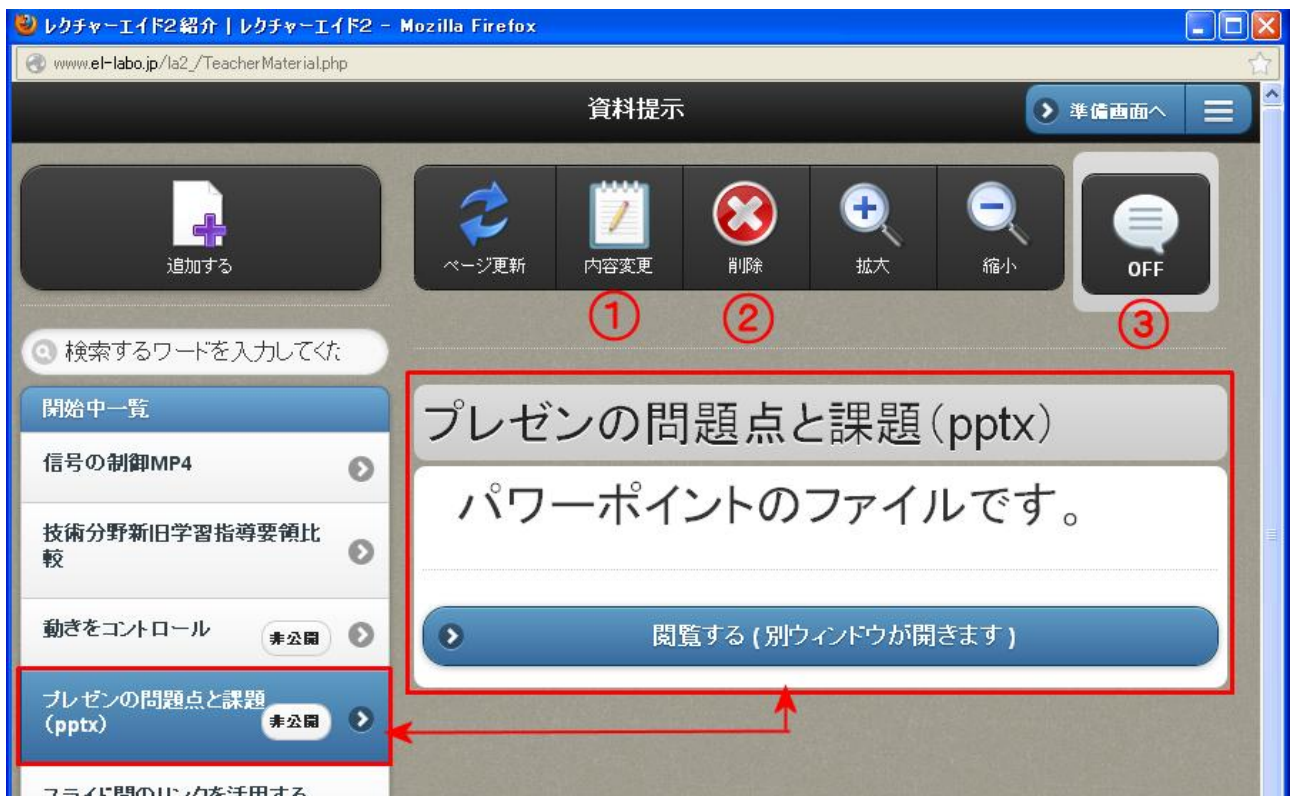
公開にしておくと、授業中にプロジェクターなどに写っている資料を学習者は手元で自由に見ることができるが、学習者の視線がプロジェクターに集中しないという欠点もある。非公開にしておくと教員だけが使えるのでプロジェクターのみに写すことができる。資料の内容や場合によって使い分けるとよい。あるいは、授業後に公開にしておく方法もある。

また、学習者の端末によっては利用できないアプリもある。そのようなものは非公開にしておくとうい。

⑤ 追加

追加ボタンを選ぶと資料として追加される。

(3) アイコンの説明



① 内容変更

選択しているコンテンツのタイトル、内容、公開・非公開を変更できる。

② 削除

選択しているコンテンツを削除できる。

③ なうボタン

「なう」ボタンが **OFF** になっている場合は、このボタンを選ぶと **ON** になる。**ON** の状態にしておくと、学習者は「なう」ボタンを選ぶだけで、選択しているコンテンツを見ることができる。ただし、他のサブシステムで「なう」ボタンを **ON** にすると自動的に **OFF** になる。**OFF** になっても、学習者はメニューから選んで閲覧することができる。資料提示は「メニュー」から選ぶ習慣をつけておいたほうがよい。

6. プレゼン



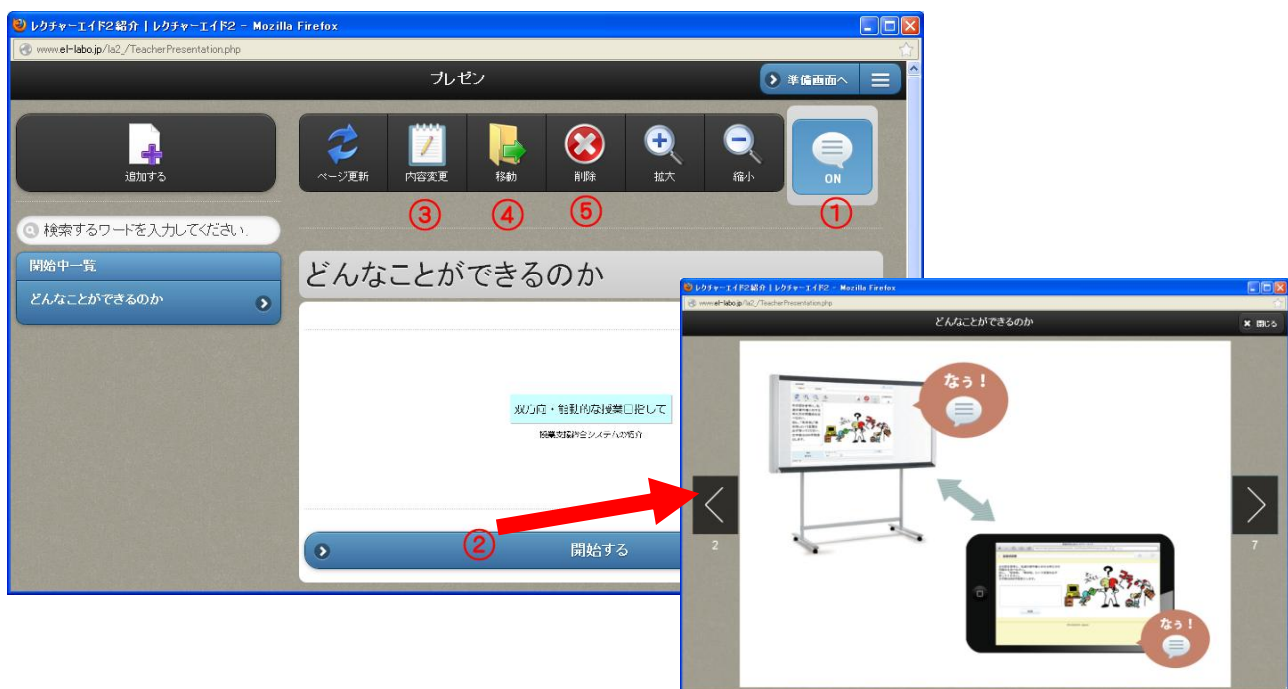
「ログイン」→「主担当・副担当科目」→「メニュー」→「プレゼン」

プレゼン	サブメニュー なし	追加ボタンを選び、登録済み一覧から実施したいコンテンツを選ぶ。自動的に「なう中」状態になるので、学習者は「なう」ボタンを押すだけで、教員のプレゼンを端末で閲覧できる。過去に追加したものをを使うときは「なう中」にする。教師画面と端末の画面は若干の時差があるので、それを考慮して授業を進行する必要がある。 移動ボタンを選ぶことで、資料提示に移動させることができる。
------	--------------	---

(1) 追加の方法



①の追加を選び、②の登録済み一覧でコンテンツを選び、③追加を選ぶ。



① なうボタン

追加した直後は、なうボタンが ON になる。学習者は「なう」ボタンを選ぶだけで、教員のプレゼン画面と同期を取って手元で閲覧できる。野外などで有効である。学習者のメニューには「プレゼン」は準備していないので、なうボタンを ON にして、学習者に「なう」ボタンを選ばせる必要がある。

② プレゼンを開始する

「開始する」ボタンを選ぶと、新しいプレゼンの窓が開く。左右の矢印ボタンでプレゼンを進行する。教員と同期を取って学習者にスライドが送られる。学習者は、自分でプレゼンの内容を進めたり戻したりはできない。教師画面と端末の画面は若干の時差があるので、それを考慮して授業を進行する必要がある。



【教員画面】



【学習者画面】

③ 内容変更

タイトルと内容の説明が変更できる。ただし、登録した元のコンテンツには反映されない。

④ 提示資料への移動

プレゼンが終了した後、「移動」を選ぶと、資料提示の方に自動的に追加され、開始中のコンテンツは削除されます。この操作により、学習者は手元で見直したりできる。

⑤ 削除

このボタンを選ぶことで、追加したコンテンツが削除される。

7. 相互評価



「ログイン」→「主担当・副担当科目」→「メニュー」→「相互評価」

相互評価	実施する	開始ボタンを選び、登録済み一覧から実施したいコンテンツを選び、記名無記名、ゲストの回答表示を設定する。 締め切り操作により、履歴閲覧に移動し、学習者は結果の閲覧ができるようになる。
	履歴閲覧	過去の履歴を閲覧することができる。また、再実施、結果出力、削除ができる。

(1) 開始する



① 開始する

開始するを選ぶと新しい窓が開く。

② 登録済み一覧

登録済み一覧からコンテンツを選ぶ。

③ 記名・無記名

記名か無記名かを決める。

④ ゲスト回答表示

ゲストの相互評価を反映させる場合は、チェックを入れる。

ゲスト ID を登録し、専門家や授業の参観者に評価をもらうことができる。

⑤ 開始

相互評価ができるようになる。

(2) 相互評価の実施方法

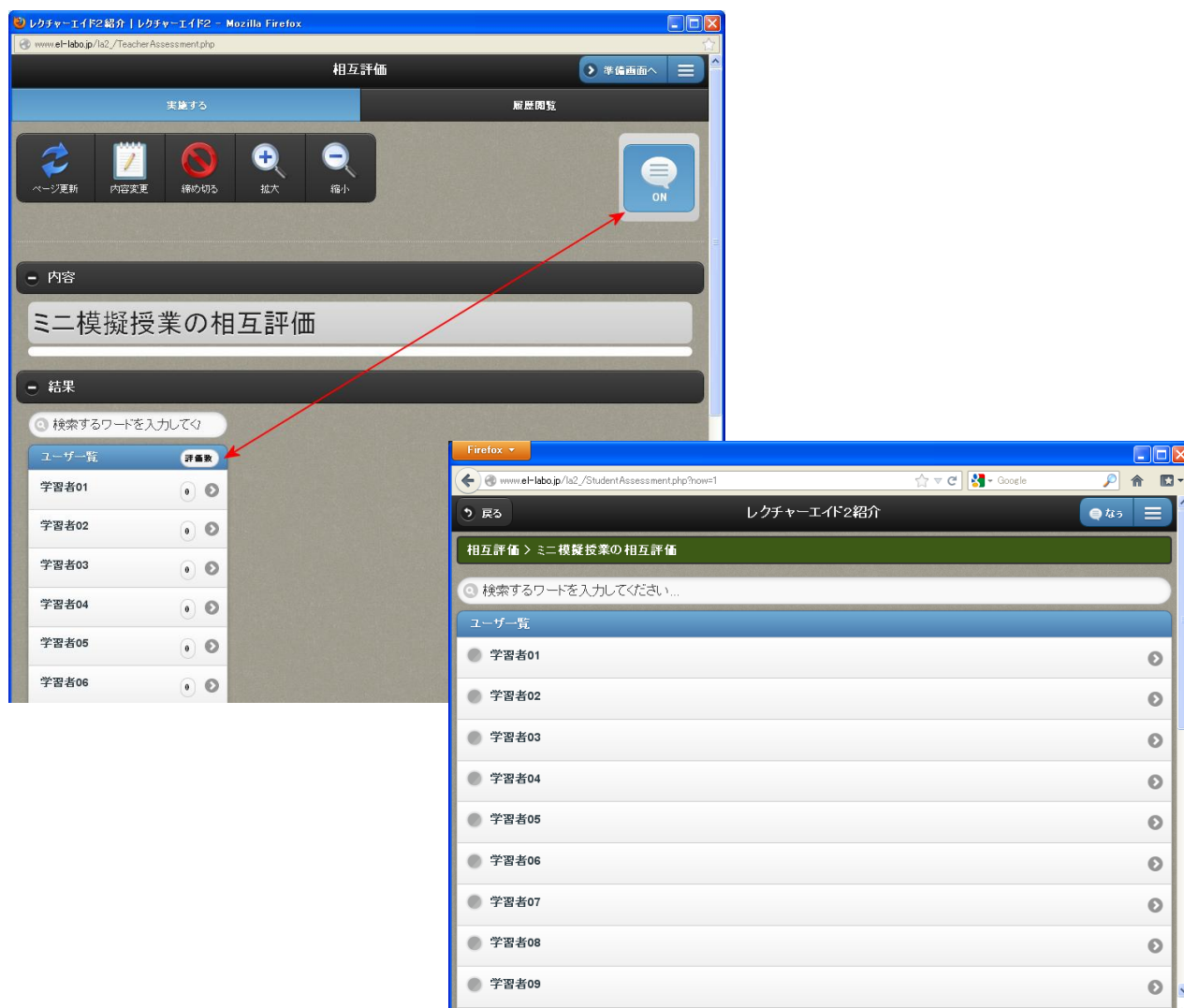
相互評価の方法は次の A,B の 2 種類が考えられる。

A. 学習者が自由な速度で評価する

手元に評価する対象物があり、学習者が自由な速度で、評価する対象物を見ながら評価する。

教員は、ユーザを選ばない状態で「なう」ボタンを ON にする。

このときは、学習者は「なう」ボタンを選ぶと、全員の評価対象者の名前が表示された画面になるので、自由な速度で、評価する対象物と氏名を照らし合わせながら評価する。



【学習者画面】

B. 同じ評価物を対象に一齐に評価する

プレゼンなどを発表した後に、一緒に定まった評価物を対象に評価する。

教員は、評価すべき対象者を選んだ状態で「なう」ボタンを ON にする。

このとき、学習者は「なう」ボタンを選ぶと、評価すべき学習者の画面になるので、その者あるいはグループの評価をおこなう。

教員が評価すべき対象者を、次の対象者に変更しても学習者の画面は自動的に変わらないが、「なう」ボタンを選ぶことで、次の対象者の評価画面になる。

ただし、メニューから相互評価を選ぶと、実施中の相互評価の対象者全員が表示される。

相互評価

準備画面へ

実施する 履歴閲覧

ページ更新 内容変更 締め切る 拡大 縮小

評価者数 0 / 20

ON

内容

ミニ模擬授業の相互評価

結果

検索するワードを入力して

ユーザー一覧	評価数
学習者01	0
学習者02	0
学習者03	0
学習者04	0
学習者05	0
学習者06	0
学習者07	0
学習者08	0
学習者09	0

観点別評価項目平均		
先生の言葉がわかりやすかった	0.00	☆☆☆☆☆
コミュニケーションがよく取れていた	0.00	☆☆☆☆☆
メディアを適切に使っていた	0.00	☆☆☆☆☆
主体的な学びがあった	0.00	☆☆☆☆☆
斬新さを感じた	0.00	☆☆☆☆☆
よく努力していた	0.00	☆☆☆☆☆
平均		0

Firefox

www.el-labo.jp/la2/StudentAssessment.php?now=1

レクチャーエイド2紹介

相互評価 > ミニ模擬授業の相互評価 > 学習者03 の評価

先生の言葉がわかりやすかった ☆☆☆☆☆

コミュニケーションがよく取れていた ☆☆☆☆☆

メディアを適切に使っていた ☆☆☆☆☆

主体的な学びがあった ☆☆☆☆☆

斬新さを感じた ☆☆☆☆☆

よく努力していた ☆☆☆☆☆

評価

【学習者画面】

(3) 相互評価の閲覧（履歴閲覧）



相互評価が終わると①の「締め切る」ボタンを選ぶ。「締め切る」ボタンを選ぶと、学習者は相互評価の結果が閲覧できるようになる。

教員のシステムでは、結果は「履歴閲覧」に移動するが、「実施する」画面にも次の相互評価が開始されるまでは閲覧できるようになっている。



2 時間にわたって相互評価をする場合などは、1 時間目の終了時に「締め切る」ボタンを選んで、相互評価を実施した分だけ閲覧できるようになる。

2 時間目に、履歴閲覧から該当するコンテンツを選び、②「再実施」を選ぶと継続して実施できる。再実施している間は相互評価の結果の閲覧はできない。

8. 課題



「ログイン」→「主担当・副担当科目」→「メニュー」→「課題」

課題	実施する	<p>追加ボタンを選び、登録済み一覧から実施したいコンテンツを選び、締切日を設定する。</p> <p>コンテンツは複数登録できる。</p> <p>採点するを選ぶと、課題に対するコメント入力や添削ができる。また、再提出の指示もできる。</p> <p>内容変更で、課題の締切日や配点などを変更できる。</p> <p>課題を締め切ったあとで相互評価に移動することができる。</p>
	履歴閲覧	<p>過去の履歴を閲覧することができる。</p> <p>締め切り後は自動的に履歴閲覧に移動するが、採点はできる。</p> <p>締め切り後も教員からの再提出の指示はできる。</p>

(1) 追加する

追加する①を選ぶと新しい窓が開く。②で登録済み一覧から該当するコンテンツを選び、③のカレンダーで、課題の締め切り日を設定し、④で追加ボタンを選ぶ。

(2) 採点の方法



- ① 該当の課題を選ぶ
- ② 採点するを選ぶ
- ③ 未評価の印が付いている氏名
を選ぶとその学習者の課題が
開く。

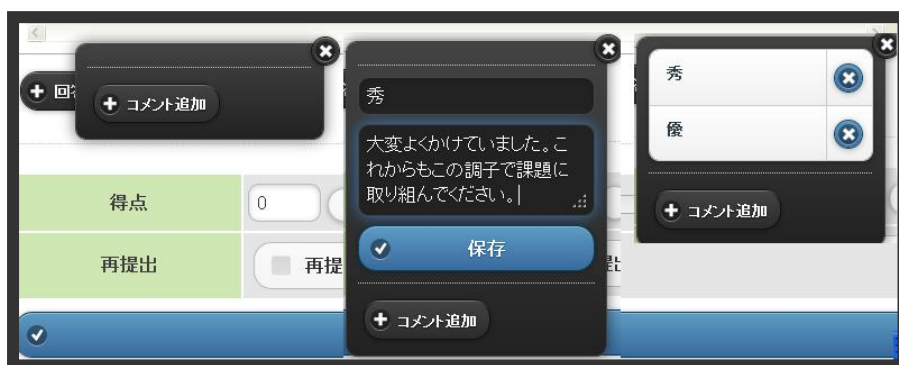
- ④ 回答の内容
- ⑤ 教員の評価欄

- ⑥ 回答貼付 (添削機能)
学習者の回答を添削する場合
は、⑥の回答貼付ボタンを選
ぶと学習者の回答が評価欄に
コピーされる。



⑦コメント挿入ボタン

定型のコメントを作成できる。



コメント追加を選び、目安とするタイトルとコメント内容を入力し、保存ボタンを選ぶ。

コメントが登録されている場合は、タイトルが表示されるので、該当するタイトルを選ぶと、その内容が評価欄にコピーされる。

⑧得点を設定する

⑨再提出。

⑩保存

保存ボタンを選ぶと評価が終了し、学習者に評価済みの連絡が届く。再提出にチェックを入れた場合は、学習者に再提出の連絡が届く。

⑪次の学習者の回答に移動する。

⑫閉じるを選ぶと、学習者の一覧に戻る。

(3) その他の機能



内容変更

この課題のタイトル、内容、回答欄に表示する内容、配点、締切日を変更できる。ただし、この科目の課題についての変更で、準備画面で作成した元のコンテンツの内容は変更されない。

移動

提出された課題を相互評価することができる。そのための観点などをあらかじめ相互評価で登録しておく、それと関連付けることができる。

結果出力

学習者個々の回答内容、提出日、合格の状態、得点がテキストファイルで出力される。

9. テスト



「ログイン」→「主担当・副担当科目」→「メニュー」→「テスト」

テスト	実施する	追加ボタンを選び、登録済み一覧から実施したいコンテンツを選び、締切日を設定する。 コンテンツは複数登録できる。 問題一覧は問題のサンプルが、結果一覧では現時点での受験の回数や成績を表示する。個人を指定すると、テストの解答用紙を表示する。 内容変更で、合格ラインや、締切日やフィードバックの設定などを変更できる。
	履歴閲覧	過去の履歴を閲覧することができる。

(1) 追加する

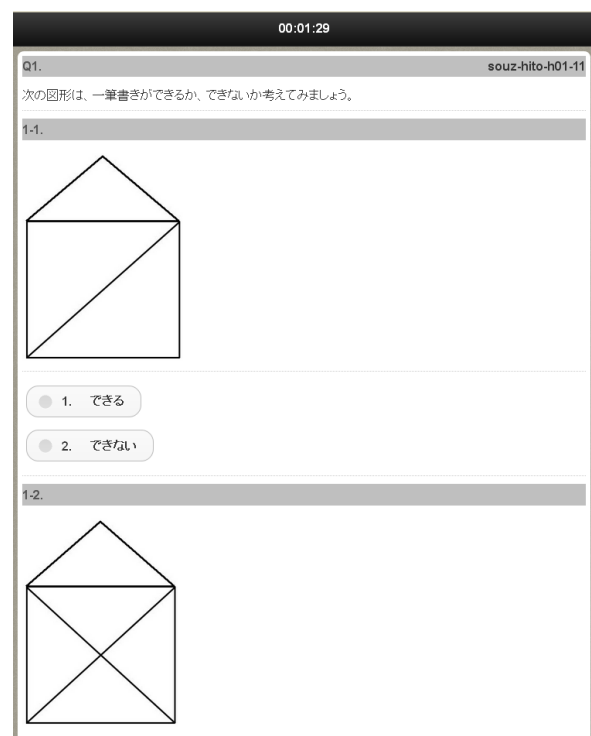
追加する①を選ぶと新しい窓が開く。②で登録済み一覧から該当するコンテンツを選び、③のカレンダーで、課題の締め切り日を設定し、④で追加ボタンを選ぶ。



追加されると、①開始一覧のメニューにタイトルが表示されると同時に②「なう」が ON になる。

③にはそのテストの情報が表示される。テストの情報や締め切り期日の変更は④内容変更でおこなう。

学習者テスト画面



(2) 結果の閲覧

Firefox

畿央大学模擬授業(一筆書き) | レクチャーエ...

www.el-labo.jp/la2/TeacherTest.php

テスト

準備画面へ

1 実施する

2 履歴閲覧

追加する

ページ更新

内容変更

拡大

縮小

OFF

検索するワードを入力してください

開始中一覧

受験者数

一筆書きに挑戦しよう

締切: 2013/03/16

3

4 結果一覧

内容

問題一覧

受験者数

満点

合格点

平均点

3

100

90

45

+ 検索する

最終受験日 降順

ユーザID	氏名	状態	受験回数	最高点	最低点	平均点	最終受験日
nishi	西	✓	2回	90点	50点	70点	2012/10/04 11:30
1501	西村	●	2回	80点	50点	65点	2012/10/04 11:30
yaman	山本	●	1回	0点	0点	0点	2012/10/04 11:26

テストの受験の状況を閲覧するには、締め切り期間内であれば①実施するを、締め切り後であれば②履歴閲覧を選び、③該当のテストを選び、④結果一覧を選ぶ。

学習者ごとに、受験回数・最高点・最低点・平均点・最終受験日が表示される。合格点に到達している学習者は状態にチェックが付く。

学習者の氏名⑤を選ぶと、学習者の答案を見ることができる。

10. ドリル



「ログイン」→「主担当・副担当科目」→「メニュー」→「ドリル」

ドリル	実施する	追加ボタンを選び、登録済み一覧から実施したいコンテンツを選び、締切日を設定する。 コンテンツは複数登録できる。 問題一覧は問題のサンプルが、結果一覧では現時点での受験の回数や成績を表示する。個人を指定すると、分類項目ごとの到達度を表示する。 内容変更で、締切日やフィードバックの設定などを変更できる。
	履歴閲覧	過去の履歴を閲覧することができる。

(1) 追加する

The screenshot shows the 'ドリル' (Drill) page in a Firefox browser. The page title is '情報B(1-4) | レクチャーエイド2'. The URL is 'www.e-labo.jp/la2/TeacherDrill.php'. The page has a header with 'ドリル' and a '準備画面へ' (Preparation Screen) button. The main content area has a message '現在、実施しているドリルはありません。' (There are no drills currently being implemented). Below this is a button with a plus icon and a circled '1', labeled '追加する' (Add). A modal window is open, titled '-- 選択して下さい --' (Please select). It contains a list of items: 'バスケット', '実験3の確認', '実験1の確認', 'その他', and '英単語動物編'. Below the list is a calendar for 2013, with the date '13' circled with a '3'. At the bottom of the modal, there are two buttons: '追加' (Add) and 'キャンセル' (Cancel), with '追加' circled with a '4'.

追加する①を選ぶと新しい窓が開く。②で登録済み一覧から該当するコンテンツを選び、③のカレンダーで、課題の締め切り日を設定し、④で追加ボタンを選ぶ。



追加されると、①開始一覧のメニューにタイトルが表示されると同時に②「なう」が ON になる。

③にはそのドリルの情報が表示される。テストの情報や締め切り期日の変更は④内容変更でおこなう。

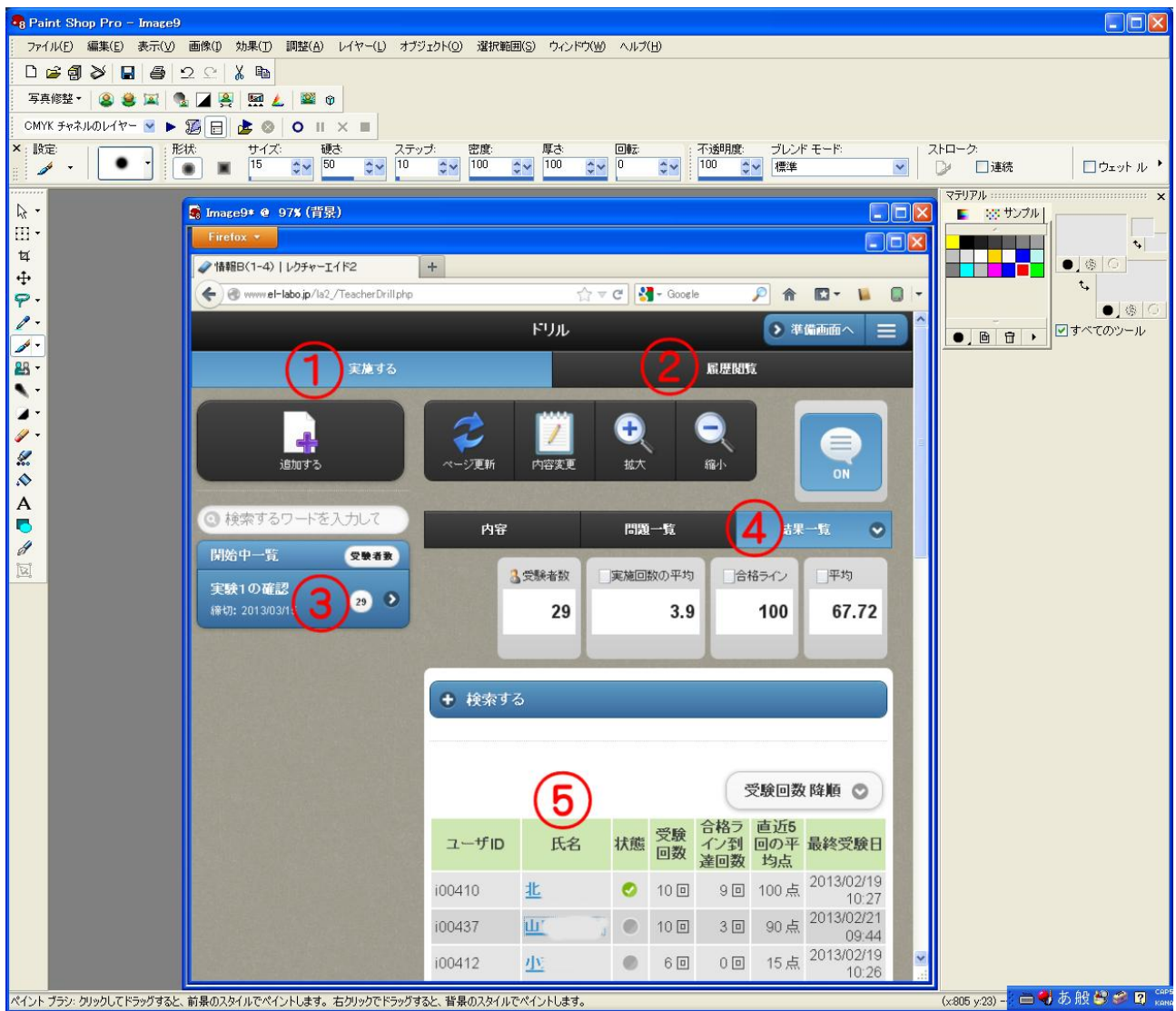
学習者ドリル画面

テストと異なるのは、ドリルは自学自習で自由に学べるようにするために、受験回数や制限時間は設けられていない。

また、学習者画面では、問題が複数問あっても、1問ずつ表示される。途中でやめても、次回は続きから出題される。



(2) 結果の閲覧

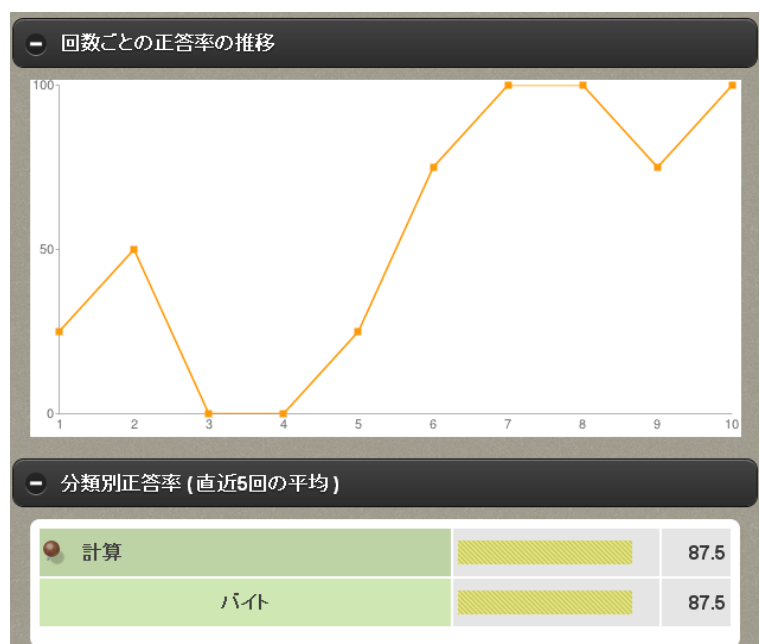


ドリルの受験の状況を閲覧するには、
締め切り期間内であれば①実施するを、
締め切り後であれば②履歴閲覧を選び、
③該当のドリルを選び、④結果一覧を選ぶ。

学習者ごとに、受験回数・合格ライン到達回数・直近5回の平均点・最終受験日が表示される。合格点に到達している学習者は状態にチェックが付く。

学習者の氏名⑤を選ぶと、学習者の学習状況を見ることができる。

学習者の学習状況画面



11. アンケート



「ログイン」→「主担当・副担当科目」→「メニュー」→「アンケート」

アンケート	実施する	追加ボタンを選び、登録済み一覧から実施したいコンテンツを選び、締切日、記名無記名を設定する。 コンテンツは複数登録できる。 結果一覧では、現時点の回答状況が%で表示され、「結果を表示する」を選ぶとグラフなどを表示する。ユーザー一覧では、記名式の場合は個々のアンケート用紙が閲覧できる。 内容変更で、締切日を変更できる。
	履歴閲覧	過去の履歴を閲覧することができる。

(1) 追加する

The screenshot shows two browser windows. The left window displays the 'Add' button (1) on the 'Survey' page. The right window shows the 'Add Survey' form. The form includes a dropdown for 'Registered List' (2), a date picker for 'Deadline' (3) set to 2013/03/31, a checkbox for 'Anonymous' (4) which is checked, and 'Add' (5) and 'Cancel' buttons at the bottom.

追加する①を選ぶと新しい窓が開く。②で登録済み一覧から該当するコンテンツを選び、③のカレンダーで、課題の締め切り日を設定し、④で記名無記名を選び、⑤で追加ボタンを選ぶ。



追加されると、①開始一覧のメニューにタイトルが表示されると同時に②「なう」が ON になる。
③にはそのアンケートのタイトルなどの情報と④アンケートの設問が表示される。アンケートのタイトルや締め切り期日の変更は⑤内容変更でおこなう。

(2) 結果の閲覧

Firefox

教育研修所デモ科目 | レクチャーエイド2

www.el-labo.jp/la2_/TeacherQuestion.php

アンケート

準備画面へ

1 実施する

2 履歴閲覧

追加する

ページ更新

内容変更

結果出力

拡大

縮小

ON

検索するワードを入力してください

内容表示

4 結果一覧

ユーザー一覧

7

開始中一覧

回答者数

学校評価アンケート(中学校生徒用一部)

締切: 2013/03/31

無記名調査

3

5

*学校に行くのが楽しい。

[回答者数: 6名]

6 結果表示

17% A よくあてはまる

67% B ややあてはまる

17% C あまりあてはまらない

0% D まったくあてはまらない

*自分の学級は楽しい。

[回答者数: 6名]

67% A よくあてはまる

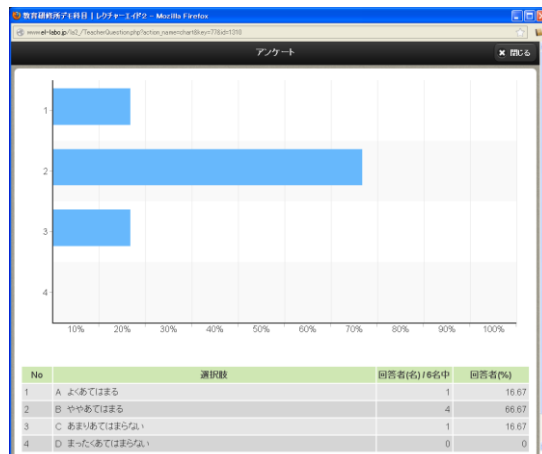
33% B ややあてはまる

アンケートの回答の状況を閲覧するには、締め切り期間内であれば①実施するを、締め切り後であれば②履歴閲覧を選び、③該当のアンケートを選び、④結果一覧を選ぶ。

グラフ表示

質問ごとに、⑤選択肢の%が表示され、⑥の結果表示で質問ごとにグラフが表示される。全体の結果出力もできる。

また、⑦で回答済みか未回答かを調べることができる。



12. チャット



「ログイン」→「主担当・副担当科目」→「メニュー」→「チャット」

チャットルーム	実施する	追加ボタンを選び、登録済み一覧から実施したいコンテンツを選ぶ。 コンテンツは複数登録できる。 グループ名を選ぶと議論のようすを閲覧できる。 教員はどの部屋にも書き込みができ、不適切な発言を非表示にできる。
	履歴一覧	過去の履歴を閲覧することができる。

(1) 追加する



追加する①を選ぶと新しい窓が開く。②で登録済み一覧から該当するコンテンツを選び、③で追加ボタンを選ぶ。

追加されると、①開始一覧のメニューにタイトルが表示されると同時に②「なう」が ON になる。学習者はなうボタンを選ぶと自分の所属するグループに参加できる。

③にはそのチャットのグループ名が、表示されグループ名を選ぶとそのグループに移動する。

④はグループ名などの変更ができる。



(2) 実施中画面

教員はどのグループの討議にも参加できる。

メンバー一覧や検索するの①「+マーク」は、選ぶと開く。

②のアイコンを選ぶと、「拡大表示」や「しおりを付けたり」、発言を「非表示」にできる。

③一覧に戻るで、グループ一覧に戻る。

13. 掲示板



「ログイン」→「主担当・副担当科目」→「メニュー」→「掲示板」

掲示板	実施する	追加ボタンを選び、登録済み一覧から実施したいコンテンツを選ぶ。 コンテンツは複数登録できる。 掲示板名を選ぶと議論のようすを閲覧できる。 教員はどの部屋にも書き込みができ、不適切な発言を非表示にできる。
	履歴一覧	過去の履歴を閲覧することができる。

(1) 追加する



追加する①を選ぶと新しい窓が開く。②で登録済み一覧から該当するコンテンツを選び、③で追加ボタンを選ぶ。

追加されると、①開始一覧のメニューにタイトルが表示されると同時に②「なう」がONになる。学習者はなうボタンを選ぶと自分の所属するグループに参加できる。

③にはその掲示板の内容やグループ名が表示されグループ名を選ぶとそのグループに移動する。

④はグループ名などの変更ができる。



(2) 実施中画面

教員はどのグループの討議にも参加できる。

メンバー一覧や検索するの①「+マーク」は、選ぶと開く。

②は添付ファイルのリンクで、選ぶと開く。

③は、発言を非表示にする。

④は、新しいトピック順、新しい情報順、自分のトピックのみ、コメントを書いたトピックを選べる。

⑤一覧に戻るで、グループ一覧に戻る。

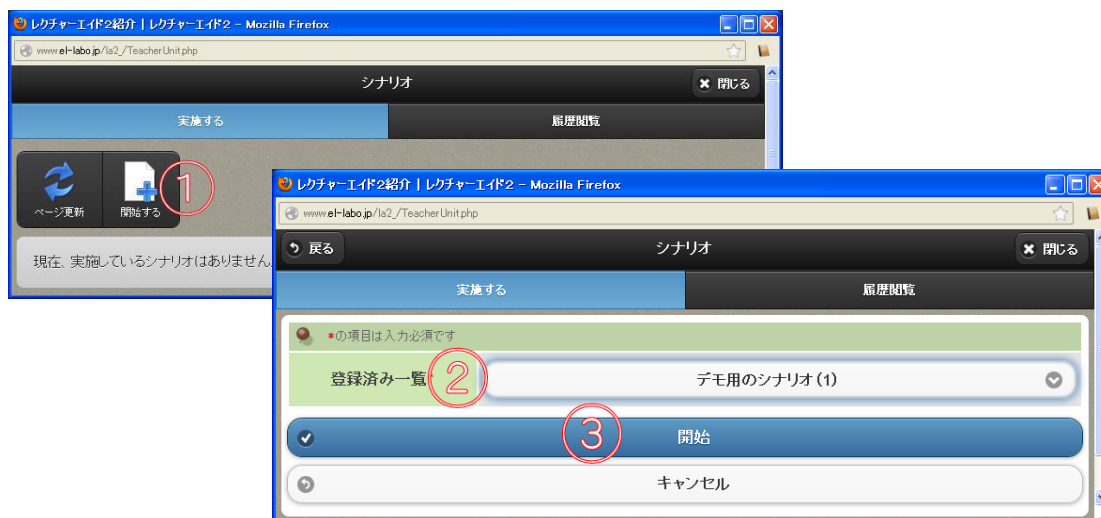
14. シナリオ



「ログイン」→「主担当・副担当科目」→「メニュー」→「シナリオ」

シナリオ	実施する	開始ボタンを選び、登録済み一覧から実施したいシナリオを選ぶ。 シナリオ画面は、教師だけが見ることが出来る画面に移動させて使う。 途中終了は、授業が計画的に進行しないで次回に続きをする場合に用いる。
	履歴閲覧	過去の履歴を閲覧することができる。

(1) 開始する



開始する①を選ぶと新しい窓が開く。②で登録済み一覧から該当するシナリオを選び、③で追加ボタンを選ぶ。

このようなシナリオが、別画面で開く。

①の途中終了は、予定していた時間内にシナリオの最後まで授業ができない場合に用いる。
次の時間にシナリオを選ぶと続きができる。



(2) 使い方

シナリオ画面は別画面で開いているので、標準的な使い方は、拡張して2画面を表示できるディスプレイのある教卓で用いる。シナリオは、学習者に見えない画面の方に提示しておく。

シナリオ画面



授業中画面（プロジェクターに接続されている）



ICT の活用で、準備されたコンテンツを選ぶと、学習者はなうボタンを選ぶだけで、そのコンテンツを閲覧でき、教員の授業中画面もそれに対応して自動的に変わる。

シナリオ画面



授業中画面（プロジェクターに接続されている）



(3) その他の機能

The top screenshot shows the 'シナリオ' (Scenario) screen. It has a header with 'シナリオ' and a close button. Below the header are tabs for '実施する' (Execute) and '履歴閲覧' (View History). A toolbar contains icons for 'ページ更新' (Refresh), '内容変更' (Change Content), '途中終了' (End Session), and '終了' (End). Below this is a search bar with the text '情報B「情報社会の歩き方(1)」'. The main content is a table with columns: '展開 No.' (Expansion No.), '学習活動' (Learning Activity), '指導上の留意点' (Points to Note in Guidance), 'ICTの活用' (Use of ICT), and '備考' (Remarks). The table has three rows: '展開1', '展開2', and '展開3'. The '備考' column for '展開1' has a settings icon highlighted with a red circle '1'. A red circle '2' highlights the close button in the top right. A modal dialog is open over the table, showing a text input field and a '書き込む' (Write) button.

The bottom screenshot shows the '出席確認' (Attendance Confirmation) screen. It has a header with '出席確認' and buttons for '準備画面へ' (Back to Preparation Screen), 'シナリオを開く' (Open Scenario), and a menu icon. Below the header are tabs for '実施する' (Execute) and '履歴閲覧' (View History). A toolbar contains icons for 'ページ更新' (Refresh), '未出席者' (Absentees), '締め切る' (End Session), '拡大' (Zoom In), and '縮小' (Zoom Out). On the right, there is a button with a speech bubble icon and 'ON', and a box showing '出席者数' (Number of Attendees) as '0 / 15'. A red circle '3' highlights the 'シナリオを開く' button.

①備考欄にはメモ書きができる。

②③ディスプレイが一つしかない場合は、②でシナリオを閉じて授業中画面で処理をして、③のボタンを選ぶとシナリオが開く。

15. 学習履歴閲覧



「ログイン」→「主担当・副担当科目」→「メニュー」→「学習履歴閲覧」

学習履歴閲覧	サブメニューなし	学習者の全学習履歴を、期間、受講者、サブシステムの種類を指定して、画面に表示または、CSV出力する。
--------	----------	--